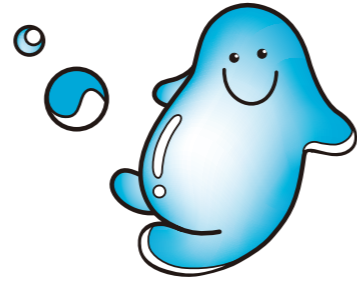
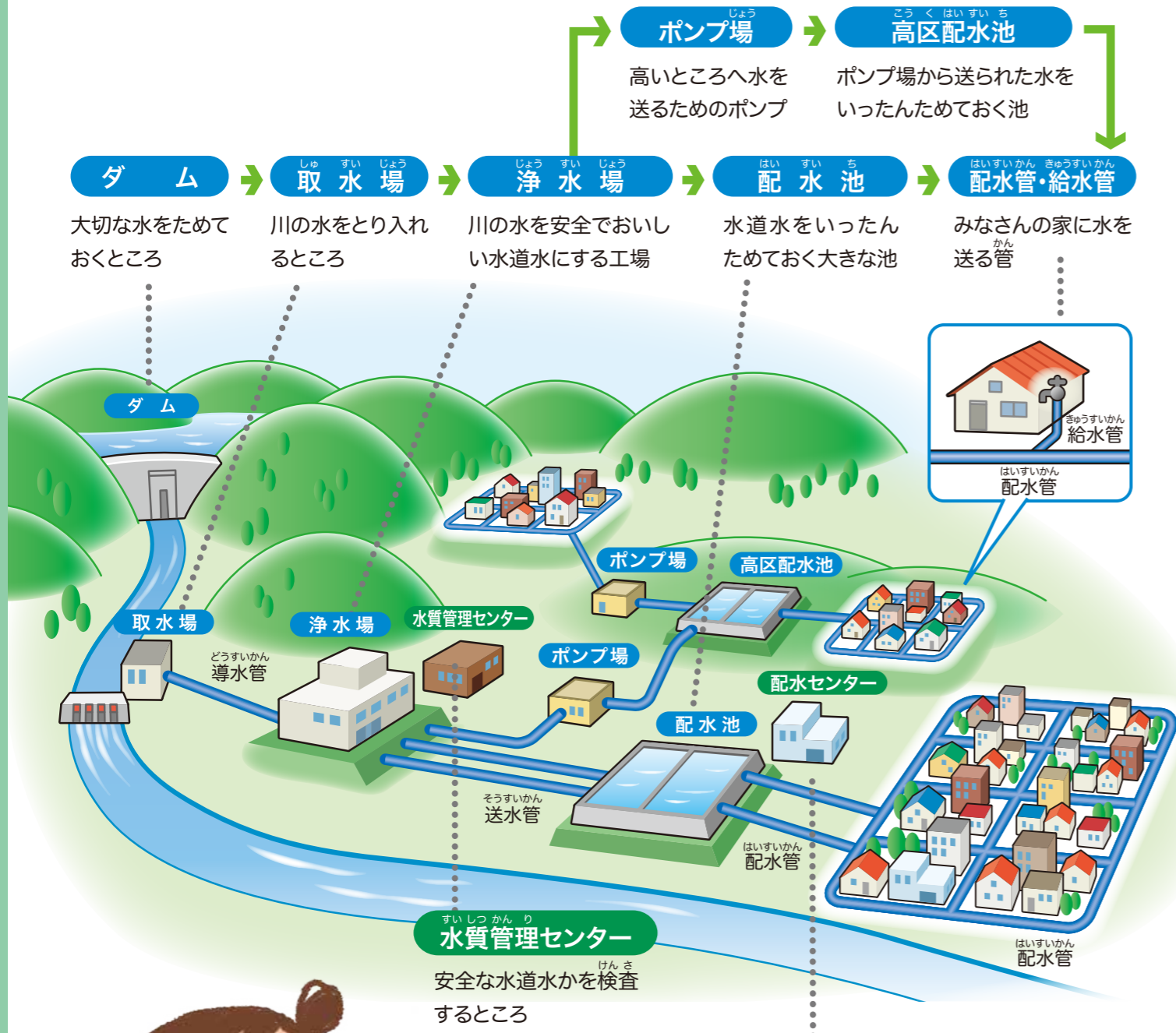


# 水がとどくまで



ダムや川からの水は、いろいろな水道の施設を通り、安全な水道水になって、みなさんの家に送られます。



**配水センター**  
水道水の流れを見はって、量を調節するところ

**水質管理センター**  
安全な水道水かを  
検査するところ

# 水はここから 水源



水道水の旅のはじまりだね!

札幌の水道水は、ほとんどが豊平峡ダムと定山溪ダムの2つの大きな水源からの水を使っています。

どちらも支笏洞爺国立公園や、国有林野に囲まれているので、美しい自然が大切な水をよこれから守ってくれています。

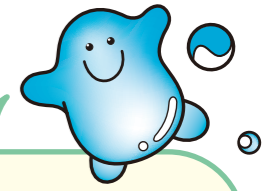


**豊平峡ダム**  
豊平川の上流につくられたダムで、1日あたり約53万立方メートル(学校のプール1,500杯分)の水源を確保しています。



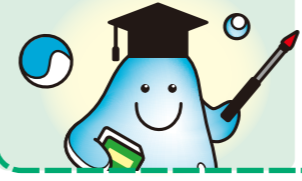
**定山溪ダム**  
豊平川につながる小樽内川の上流につくられたダムで、1日あたり約32万立方メートル(学校のプール900杯分)の水源を確保しています。

## ダムの高さくらべ



ダムの役わりはいろいろあるんだ。札幌の2つのダムは、水道水のもとになる水をためておくだけでなく、洪水水をふせいだり、水の力で電気をおこしたりするためにも使っているよ。

## なぜなにコーナー



**Q** なぜダムが必要なの？ 川の水だけじゃ足りないの？

**A** 雨がふらない日が長くとつくと、川の水が減って、水道の水が足りなくなるかもしれないんだ。雨不足のときでも、水道水をいつもと同じようにとどけるため、ダムに水をためておくんだよ。

